

# 白 い ま ど

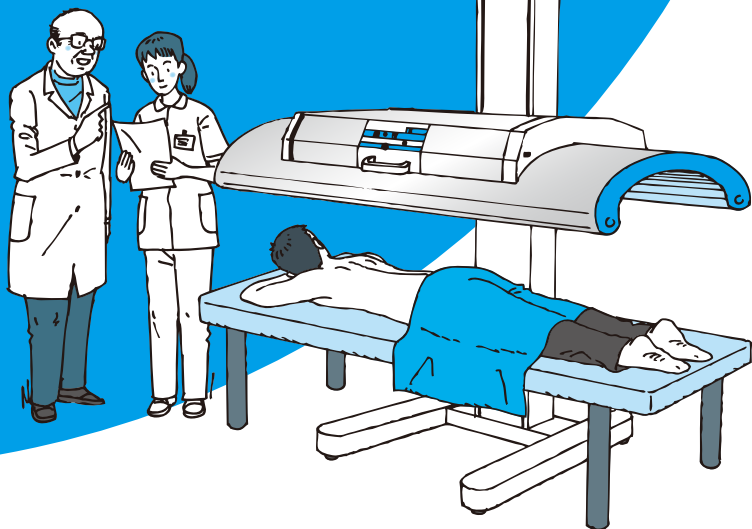
February  
2017年  
2月1日発行  
No.440

# 2

## 特集

# 紫外線の特徴を 皮膚疾患の治療に活かす！ P-1

- インフォメーション P-4
- 診療科・センター紹介 皮膚科 P-5
- 診療を支えるスペシャリスト  
皮膚・排泄ケア認定看護師 P-6



**病院理念** 私たちは利用してくださる方ひとりひとりのために最善を尽くすことに誇りをもつ



社会福祉法人 聖隷福祉事業団  
総合病院 聖隷浜松病院

# 紫外線の特性を 皮膚疾患の治療に活かす!

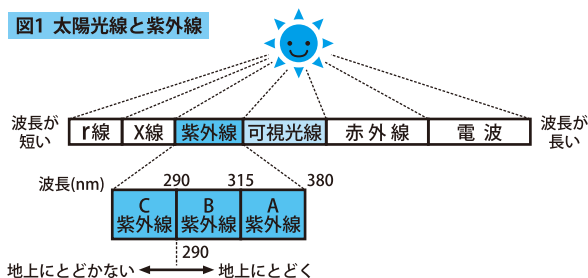
太陽光線の紫外線には、ビタミンD3生成作用など有益な面と同時に、日焼け、シミ、シワそして皮膚がんを誘発するなど皮膚に有害な面もあります。

## 太陽光線と紫外線

太陽の光には、目に見える光（可視光線）のほかに、赤外線や紫外線が含まれています。図1

紫外線は、波長の長いほうから、UVA (A波長)、UVB (B波長)、UVC (C波長)に分類されますが、UVCのすべてとUVBの一部は、オゾン層にさえぎられて地表にまでは届きません。近年、フロンガスなどによるオゾン層の破壊のため、地上に到達するUVBが増加しており、それに伴い皮膚がんの発生率が上昇しています。

図1 太陽光線と紫外線



## 紫外線を応用した皮膚病治療

紫外線は皮膚にいろいろな害をもたらしますが、うまく使えば皮膚病の治療に効果的です。紫外線を皮膚にあて、免疫反応や、細胞の増殖を抑えることによって皮膚病を治す方法です。尋常性乾癬<sup>じんじょうせいかんせん</sup>、アトピー性皮膚炎<sup>あといぴいせいひふえん</sup>、尋常性白斑<sup>じんじょうせいはくはん</sup>、掌蹠膿疱症<sup>しょうせきのうほうしょう</sup>などの治りにくい病気には有効です。特定の波長域の光線のみを発生するランプを用いた特殊な機械で、人工の紫外線を照射します。

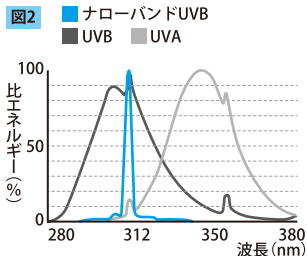
## PUVA療法

UVAは皮膚の深くまで効果を及ぼしますが、エネルギーが弱いため、紫外線に敏感になるソラレン (psoralen) という物質をあらかじめ皮膚に塗り、十分に吸収させてから照射を行います。ソラレンを塗った(塗布)部位のみに作用させることができますが、その一方で、ソラレンを塗った後は、太陽から地上に到達するUVBにも敏感な状態が続くため、塗った部位に光をあてないように注意が必要です。

## ナローバンドUVB療法

近年、UVBのうち、治療に特に効果がある波長は304-313nmの領域<sup>ナノメートル</sup>であることがわかりました。また、UVBの波長の中で日焼けや、皮膚がんを誘発するなどの有害な波長は300nm以下であることもわかりました。

ナローバンドUVBの機器から照射される波長は308-313nmの極めて狭い領域が中心です。図2 つまり、UVBの波長から有害領域をカットし、治療に有効な領域のみを抽出することで、有効かつ安全な治療ができるようになりました。UVBはエネルギーが強いので、ソラレンを使用しないため、治療後の遮光は不要です。



当院では2017年1月から、従来のPUVA療法装置に置き換えて、ナローバンドUVBを照射できる、新型の紫外線照射装置を導入いたしました。図3 PUVA療法と異なり、来院後すぐに照射を受けられ、さらに短時間照射で治療できます。その結果、待ち時間も大幅に短縮しました。健康保険の適応となる疾患や治療費など、詳しくは皮膚科外来までお尋ねください。

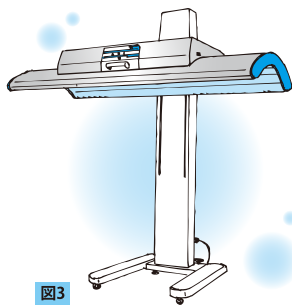


図3

文責：皮膚科 部長 小粥 雅明

さらに詳しい情報などを、YouTubeの“聖隷浜松病院チャンネル「白いまど」”で配信しています。ぜひ、ご覧ください。

YouTube 聖隷浜松病院 白いまど 検索



## インフォメーション

### 眼科

最新の画像診断装置を組み合わせ、診断精度が大幅にアップしました！

デジタル技術の進歩に伴い、4Kテレビや3Dゲーム機が一般家庭にも普及していますが、眼科診療でも診断装置の技術革新が進んでいます。当科も新装置の導入で診断の精度アップに努めています。

#### 1回で眼底全体の写真を撮影！ 広角眼底撮影装置「オプス・カリフォルニア」

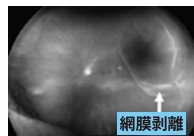
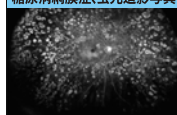
従来の眼底カメラでは、多数の写真を合成していましたが、「オプス」では一枚の写真ですむため、患者さんへの負担が大幅に軽減しました。また、従来の眼底写真では不明であった病態もわかってきました。撮影可能な写真も多く、短時間に多くの画像情報が得られます。



#### 撮影可能

- ▶ カラー写真
- ▶ 自発蛍光写真
- ▶ フルオレセイン、インドシアニン・グリーン蛍光造影写真

糖尿病網膜症、蛍光造影写真

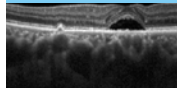


網膜剥離

#### 網膜の構造を詳しく画像化できる 光干渉断層計「スペクトラリスOCT2マルチカラー」

光干渉断層計は、日常臨床には必須の検査です。スペクトラリスOCT2は網膜以外に硝子体や脈絡膜もきれいに撮影できます。また、撮影光の波長を選択することで、眼底を深さで分けて撮影できます。さらに、OCTアンギオソフトの導入で、網膜血管の走行を画像化できるようになりました。

中心性漿液性脈絡網膜症



網膜

脈絡膜

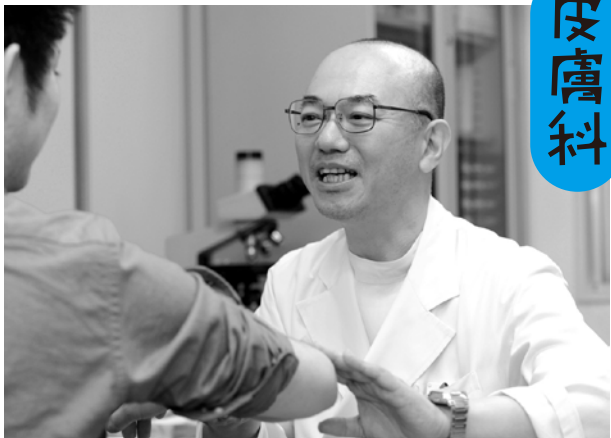


OCTアンギオ

- 造影剤は必要なし！
- ▶ 注射の痛みから解放
  - ▶ 造影剤アレルギーの方も安心

これらの新装置の画像の組み合わせにより、病気の状態を正確、かつ詳細に把握できるようになり、治療に大きく役立っています。

## 皮膚科



### 冬場は皮膚の乾燥対策を

皮膚は、外界と接しているため、寒暖・乾湿などの外界の環境の変化に直接影響されています。冬になると遠州地方では西風が吹いて空気が乾燥してきます。火の元だけでなく、皮膚の乾燥にも注意が必要になります。

冬場の皮膚の乾燥対策は、まず加湿器などを使って、空気を乾燥させないことです。次に、皮膚に潤いを与えるような乳液やクリームなどでスキンケアを行うことです。また、入浴時にゴシゴシとこすって洗う習慣があると乾燥肌になってしまいます。

毎年冬になると痒くなる方は、一度皮膚科にご相談ください。当科では親身になって、生活改善や、正しい薬の使い方を患者さんに説明しております。

文責：皮膚科 部長 小粥 雅明

診療を支える  
スペシャリスト

## 皮膚・排泄ケア 認定看護師

### あなたの皮膚、健康ですか？



皮膚・排泄ケア認定看護師は主にストーマ（人工肛門や人工膀胱）のケア、褥瘡など傷のある皮膚のケアなど、スキンケアを中心に活動しています。

具体的には、病棟や外来でストーマを造設された患者さんの直接ケアと指導、看護師への指導を行っています。褥瘡に関しては、医師や管理栄養士、薬剤師などとともに褥瘡回診を行い、入院中の患者さんへの直接ケアや看護師指導を行っています。また、知識の向上を図るために院内外の学会で教育・指導を行っています。

最近では高齢患者さんの脆弱な皮膚<sup>ぜいじやく</sup>に対するケアを教育するなど、傷を予防することも大きな目標として活動しています。皮膚は直接目で見ることができます。冬は空気が乾燥し、皮膚も乾燥しやすい時期です。この機会にご自分の皮膚を見て、健康かどうか確認してみるのはいかがでしょうか。



文責：皮膚・排泄ケア認定看護師  
石津 こずゑ(写真)、番匠 千佳子



# 聖隷浜松病院からのお知らせ

## 初診の方へ 紹介状をお持ちください

紹介状及び予約が必要な診療科(紹介予約制)がありますので、事前にご確認ください。なお、当院を受診される際に、他の医療機関からの紹介状をお持ちでない場合は、初診に係る選定療養費として**5,400円(税込)**を別途ご負担いただいています。

当院は、地域医療支援病院として急性期医療を担い、「かかりつけ医(診療所等)」と役割を分担する病診連携を推進しています。皆さんのご理解ご協力をお願いいたします。

また予約時には、症状や診療科の確認等が必要となることがあります。原則として**かかりつけ医からご予約をお取りいただくようお願いいたします。**

やむを得ず患者さんから予約する場合は診療科・担当医をご確認のうえ、下記までご連絡ください。

### ▶ 地域医療連絡室(JUNC) ☎053-474-8801

(月～金曜 9:00～17:00・土曜 9:00～12:00/祝祭日を除く)

## 再診の方へ 予約変更のご案内

予約変更は、適切な診療提供に支障をきたすおそれがありますのでお控えください。やむを得ず予約変更を希望する場合のみ、下記までご連絡をお願いいたします。

- お手元に診察券・予約券等をご準備ください。
- 時間帯によってはお電話がつながりにくい場合があります。
- 変更の際は医師等に確認が必要なため、お時間や日数がかかります。

### ▶ 外来受付センター ☎053-474-0100 (月～金曜9:00～16:45)

## 面会の方へ

面会時間…(月～土曜)14:00～20:00、(日曜・祝日)10:00～20:00

- 小児科病棟の面会者はC棟1階で手続きをお願いいたします。
- 院内感染予防の目的で、以下の症状がある方には、面会をご遠慮いただいています。  
発熱/咳・痰/原因不明の発疹/嘔吐・下痢

## ご来院の方へ

駐車場の収容台数に限りがあり、大変混みますのでなるべく公共交通機関(電車・バス)をご利用ください。



社会福祉法人 聖隷福祉事業団  
**総合病院 聖隷浜松病院**

ジョイント・コミッション・インターナショナル認定  
日本医療機能評価機構認定  
地域医療支援病院

〒430-8558 浜松市中区住吉2-12-12 ☎053-474-2222  
発行責任者 院長 鳥居 裕一